

## 平成27年第12回教育委員会臨時会会議録

- 1 開会宣言 平成27年8月25日(金)午後1時30分
- 2 場 所 三条市役所栄庁舎 201 会議室
- 3 出席者 長沼委員長、坂爪委員長職務代理委員、渡辺委員、須佐委員、長谷川教育長
- 4 説明のための出席者  
久住教育部長、笹川教育総務課長、栗林子育て支援課長、樋山小中一貫教育推進課長、吉川教育センター長、長谷川生涯学習課長、大橋教育総務課長補佐、大谷教育総務課庶務係長
- 5 傍聴人 1人
- 6 議 題
  - (1) 会議録の承認  
平成27年第11回教育委員会定例会会議録
  - (2) 報告  
報第1号 平成27年度第1回三条市図書館協議会会議録について
  - (3) 議事  
議第1号 平成27年度教育に関する事務の点検及び評価について
  - (4) その他
    - ア 小中一貫教育全国サミットについて(進捗状況報告)
    - イ 教育委員学校訪問について
    - ウ 次回教育委員会臨時会の日程について
  - (5) 議事(非公開)  
議第2号 三条市一般会計補正予算(教育委員会所管分)について
- 7 審議の経過及び結果
  - (1) 会議録の承認について  
長沼委員長から平成27年第11回教育委員会定例会会議録について諮り、承認と決定
  - (2) 報告  
報第1号 平成27年度第1回三条市図書館協議会会議録について  
長谷川生涯学習課長が説明  
質疑に入るが質疑なく、全員異議なく承認と決定
  - (3) 議事  
議第1号 平成27年度教育に関する事務の点検及び評価について  
笹川教育総務課長、吉川教育センター長、樋山小中一貫教育推進課長、栗林子育て支援課長、長谷川生涯学習課長が説明

(坂爪委員)

この項目ではないんですが、教育の中でも老人福祉教育みたいなのはどこに入ってくるんでしょうか。

(樋山小中一貫教育推進課長)

老人福祉教育ですか。

(坂爪委員)

福祉教育というか、老人に対するそういうものの、地域だとか、ボランティアだとか、そういう教育に関する一言も出てきてないので、聞いてみたんですけど。

(長谷川生涯学習課長)

次期総合計画部分の中で、生涯学習が担うきっかけの1歩事業ということで、本年6月1日号の広報さんじょうで特集号を組ませていただきました。高齢者が少しでも家の中に閉じこもることなく、外出の機会を与えられるようなきっかけの1歩事業を展開させていただいておりまして、この部分の中で生涯各期にわたる学習機会の充実、19ページの部分の中に高齢者教育に関する講座を取り組んで参りたいと考えているところでございます。

(坂爪委員)

実は、中学校の学校によっては、老人ホームに行き行って実施をしたり、それから、いろんな話を聞いたりしてやっている学校もあるんですね。これから老人のピークに達していく、60代はピークが来るだろうと思うんですが、そうすると、福祉施設はもうできないだろうと。つくっても、今度その後がぐっと減ってくるんで、福祉施設はない。そうすると、家庭でやっぱり見ていかなきゃだめだと。今の小中学生が30代になったときに、その家庭とか、あるいは地域で見る機会をしっかりと教育しておかないと大変だろうなという気がしたものですから。それで、何とか子どもたちにそういう老人に対するものの取組というんでしょうかね、そういうのが入ってきてもいいかなというような気がしたものですから、ちょっと余分なことだったんですけども、話を出してみたんですけど。

(笹川教育総務課長)

今、坂爪委員のおっしゃられた、その施設、老人の施設とかについては、確か、三条市の福祉計画の中で、いろいろと施設関係を検討協議させていただきながらということで、動いていたかと思っております。子どもたちの教育関係につきましては、樋山課長の方からお願いいたします。

(樋山小中一貫教育推進課長)

総合的な学習の時間の中で、いろいろな課題解決のための方法を学ぶということで、例えば環境教育、エコスクール運動みたいなものとか、あと、福祉教育ということで、高齢者福祉施設に行き行って実情を見たり、お手伝いしたり、または自分が高齢者になった時に、どんな

不自由があるのか体験をしたり、福祉関係ではそういったことをやっております。

学校としてはいろいろなテーマを選びますので、全ての学校がやっているかというところでもなく、ですが、これからはそれが重要になってくるという認識でおりますので、いろいろな機会に働きかけてまいりたいと考えております。

(坂爪委員)

わかりました。

(長沼委員長)

坂爪委員もおっしゃったように、本当にこれは、今日言って明日できることではありませんのでね。例えば、子どもがつくる弁当の日に、1品はお年寄り、70歳のことを考えたおかずをとかって。そういうと、そういう考えて、なかなかできないと、例えばお弁当って、お年寄りが食べられるものって少ないんですよ。だから、一品はお年寄りのものをというような時間を考えることがあったり。例えば体育でも、階段を上がれない人を押さえて歩くにはどうしたらいいとかね。そういう生活の中から、家庭科だったら、じゃあ、お年寄りがこぼしたものを、こう、受け取るような何か布を作るにはどうしたらっていう、いろんな科目の中で、少しずつそういうものが入っていくといいように思います。この時間をお年寄りについていうと、この時間で終わっちゃうんです、もう、覚えて。だから、そんなふうな考えがあると、私は楽な老後を送れるかなと楽しみにしますが。

(坂爪委員)

はい。

(長沼委員長)

ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

全員異議なく承認と決定

#### (4) その他

##### ア 小中一貫教育全国サミットについて（進捗状況報告）

吉川教育センター長が説明

(長沼委員長)

何か御質問いかがですか。

(須佐委員)

姫路を見に行ったときに、各学校のPTAの方が相当な人数協力してくださっていたんですよ。三条だとその点どんなですか。それこそ、誘導といいますか、案内から何から、かなり礼儀良くやってくださっていて、もう本当に自分の時間のないところで、自転車で駆けつけてその場所に立って案内とかしてくださったり、すごくその辺が協力的だったのが印象に残っていますが、三条も同じような。

(吉川教育センター長)

中学校区によっては既にP T Aに協力依頼をしている大島中学校区等があるということですけれども、基本的に三条はパーク&ライドということで、駐車場関係の整理はお手伝いいただく必要がないということで。姫路に比べると、保護者の方から御協力いただくような内容というのは少ないかもしれませんが、今後、具体的に参加人数がわかりまして、必要な人員がこちらの方でまかないきれないときは、各校と御相談させていただいて、保護者の方々の御協力を仰ぐ場面もあるかと思えます。

(須佐委員)

それと、各学校の中にも、その受付のところ、保護者の方が手伝ったりもされていて、外から見た感じで、ああ、保護者と学校と一体になっているなというのが、すごく姫路の場合は感じられたんで。協力をお願いすればどこの学校の保護者、P T Aも嫌だとは言わないでしょうから、子どもたちのためだっていうことであれば、喜んで協力してくれると思います。

(坂爪委員)

同じ、関連したことですけども、他の学校、発表のない学校ですね。そこの先生方が、発表している学校の授業を見たり、雰囲気を見たりというふうなことも出てくるだろうと思います。ほかの発表のない学校の取組はどんな程度で、どういうふうになっているのかということ、先生方の、他の学校の協力をどういうふうに要請するのかなというところをちょっと聞かせてもらえないですか。

(吉川教育センター長)

既にこの計画がスタートした時点で、発表中学校区と、それから発表しない中学校区で、ペアといいますか、支援中学校区を選定させていただいております。既にこの研究授業等の公開、その前の研究協議会等に、事前に支援の中学校区から研究を一緒に進めていたり、また、当日は支援員として会場校のお手伝いに行ったりといった体制は整っておりますので、市内の発表会場ではない中学校区は、参加する中学校区は決まっております。

(坂爪委員)

わかりました。

(長沼委員長)

ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。では、承りました。

イ 教育委員学校訪問について

樋山小中一貫教育推進課長が説明

質疑に入るが質疑なく、質疑終結

ウ 次回教育委員会定例会の日程について

〔日時〕 9月15日(火) 午後1時30分

〔会場〕 三条市役所栄庁舎 201 会議室

(5) 議事（非公開）

議第 2 号 三条市一般会計補正予算（教育委員会所管分）について

（長沼委員長）

次に、議第 2 号「三条市一般会計補正予算（教育委員会所管分）について」を議題といたします。

この議題については、明日が 9 月議会の議案概要説明会になっておりますので、三条市教育委員会会議規則第 33 条の規定により、非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声あり。>

（長沼委員長）

ご異議がありませんので、非公開とすることに決定いたしました。

8 閉会宣言 午後 2 時 16 分

三条市教育委員会会議規則第 38 条及び第 39 条の規定により、会議の顛末を記載してここに署名する。

三条市教育委員会

委員長 長沼 礼子